

種目名	算数	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	啓林館
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	-----

発行者 観 点		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	啓林館	日本文教
1	学習指導要領との関連	・数学的な見方・考え方を働かせながら見直しをもつ段階を可視化したり、操作等で試行・表現する活動を軸として展開したりすることで、数学的な思考力・判断力・表現力が身に付くように編集されている。	・問題解決の流れを具体的に提示したり、答えや考え方を見せずに、児童の気付きを促す場面を設けたりすることで、数学的な思考力・判断力・表現力が身に付くように編集されている。	・身のまわりの事象や算数の学習の中から問題を見つける活動や、他者の意見を取り入れて発展させる活動を取り入れる等、主体的・対話的で深い学びを実現できる編集となっている。	・問題発見・解決能力育成の観点で、吹き出しを用いた児童の疑問から目当てをつくり、問いを深め、解決方法を見出し、新たな問いへとつなげることを意識した編集となっている。	・日常の事象における課題が積極的に取り入れられているため、児童が数学的活動を通して主体的に学習できる編集となっている。また、児童から目当てを引き出す授業展開ができるつくりとなっている。	・児童が主体的に学習を進められるよう、毎時間に目当てとまとめが設けられており、学習過程が可視化されている。さらに、見直しを立てるための着眼点が目当ての近くに配置されている。
2	「あいちの教育の基本理念」との関連	・協働的な学びによる練り上げの過程で、自分と他者との考えの比較・検討に主眼が置かれ、深い学びが実現できるように工夫されている。	・基礎的な内容から発展的な内容まで、幅広い難易度の練習問題がデジタルコンテンツとして設けられており、個別の学びの充実が期待できるつくりとなっている。	・各学期末にSDGsに関連した題材が扱われており、算数で学習した内容を生活に広げ、社会の形成に参画する態度等を養うことができるつくりとなっている。	・主体的な学びのきっかけをつくる導入活動やねらいにせまる発問、対話的な学びを促す発問などが分かりやすく設定されている。	・日常生活や身近な題材を多く取り上げて児童の興味・関心を喚起し、算数の有用性を実感できるように工夫されている。	・学習したことを日常生活の場面に生かし算数の楽しさや意義を実感できるように題材が工夫されている。
3	(1)内容の選択 内 容	・算数のよさや楽しさを実感できるように、日常生活と学習場面を関連付けた内容が選択されている。	・児童自身が問題や疑問を見出し、主体的に学習に取り組めるよう、単元や毎時の導入の際に扱う題材が選択されている。	・身近な疑問を発見し、それを解決することで主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。	・単元ごとに学んだことを利用できる題材を載せ、算数の有用性を実感できるよう工夫されている。	・SDGsやプログラミングなどと関連付け、生活に生かすことができる題材が選択されている。	・学習したことを日常生活と結び付けて、算数を身近に感じることができるよう工夫されている。

(2)内容の程度	<p>【東京書籍】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に基礎的な内容を中心に構成されており、多くの児童にとって取り組みやすいよう配慮されている。 ・単元末や巻末に補充問題やチャレンジ問題が用意され、習熟度に合わせて学習できるようになっている。 	<p>【大日本図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読解力を必要とする課題が多く取り上げられており、学びを進めていく上で、読解力も育むことができる内容となっている。 ・習熟度別指導など個に応じた指導や、自己評価として活用できるように構成されている。 	<p>【学校図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な内容から発展的な内容まで幅広く取り上げられており、掲載された内容を進めていくことで、発展的な内容までが自然と身に付けられるようになっている。 ・巻末にも、基礎的・発展的な内容を選択しながら取り組めるよう構成されている。 	<p>【教育出版】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な内容を中心に構成されており、単元を通して学習することで、児童が自ら考えて「わかった」「できた」と実感できるようになっている。 ・巻末には、習熟度別に学習できるよう構成されている。 	<p>【啓林館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達段階に応じて図やイラストを効果的に使用し、段階的に理解できるよう構成されている。 ・学習の定着を図るページでは、問題演習のできるデジタルコンテンツが用意され、自学で取り組めるよう工夫されている。 	<p>【日本文教】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を確認し、繰り返し学習することで基礎基本の定着を図ることができるよう構成されている。 ・巻末には、学習した内容を日常生活に関連付けられるような問題が取り上げられている。
(3)内容の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科との関連や前後の学年との連携を表示し、系統立てて学習できるよう構成されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年を年間各1冊の合本にし、見通しをもったり、学年内の振り返りをしたりするのに適している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・領域ごとの学習の積み重ねを意識したページが設定され、学年を超えた振り返りと中学校との関連を明確に示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科横断的に取り組む題材を使用したり、既習事項の確認をしたりして、系統的に学べるように配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・習熟が必要な内容については、細分化し、時間をかけて取り組めるように工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な数学的活動が行えるように構成されている。既習事項や中学校との関連を意識できるように配慮されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツが豊富に用意され、オープニングムービーで児童の興味・関心を高められるようになっている。 ・重要語句が目立つようマーカーを引いたり読みやすい位置で改行したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツが豊富に用意され、紙面とは別の方法でも学習を深めることができるようになっている。 ・文節単位で改行されており読みやすくなるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・算数の見方・考え方に対してキャラクターを使用して楽しく身に付けられるように工夫されている。 ・本文の記述と適切に関連付けされたイラスト・写真等が、効果的に活用されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元末に4コマ漫画を掲載し、学んだことのよさや見方・考え方を振り返るように構成されている。 ・性の区別についての固定的なイメージにつながらないよう、言葉遣いなどが配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が自ら見通しを立て、学習を主体的に進められるように「めばえ」「めあて」「まとめ」を例示してある。 ・登場するキャラクターの人種、性別など多様な性が配慮され、イメージが偏らないよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・用語については、詳細に理解が図られるよう丁寧な記述がなされている。 ・まとめに関する部分は、統一した色網掛けで記されており、目につきやすいよう工夫されている。
5 印刷・造本等	<ul style="list-style-type: none"> ・フォントや色彩についてはユニバーサルデザインを用いており、視認性を重視した作りとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーユニバーサルデザインの観点から、色による差異を設けて見やすくされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学数学へ円滑な移行ができるように別冊がある。AB版でゆったりとした紙面構成となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の身体的な負担を軽減するよう、軽量の紙が使用されている。表紙は抗菌加工がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開きやすく、紙面が広く見え、書き込みがしやすいように製本されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピン（しおり紐）が付いており、学習している部分が確認しやすくなっている。

